外来診療のご案内

■内科　【受付時間】 午前8:30～11:30　午後1:00～3:00　　平成29年9月11日改定

診療科	月 午前	月 午後	火 午前	火 午後	水 午前	水 午後	木 午前	木 午後	金 午前	金 午後
呼吸器内科	北里 裕彦 今岡 治樹	今岡 治樹 （禁煙外来のみ） （要予約）	今岡 治樹		山田 和子 末安 禎子	北里 裕彦 （禁煙外来のみ） （要予約）	北里 裕彦 （初診のみ）	北里 裕彦 （専門外来のみ） （要予約）	北里 裕彦 山田 和子	
腎臓内科			岩田 菜津美 南 浩	岩田 菜津美	中野 薫		南 浩			
内分泌代謝内科（糖尿病/甲状腺）	徳渕 市朗 赤須 祥子	徳渕 市朗 （再診予約のみ） 赤須 祥子 （再診予約のみ）	徳渕 里恵 赤須 祥子			徳渕 市朗 （再診予約のみ） 赤須 祥子 （再診予約のみ）	徳渕 市朗 （甲状腺） 赤須 祥子		光井 暁子 赤須 祥子	徳渕 市朗 （再診予約のみ） 赤須 祥子 （再診予約のみ）
消化器内科	松隈 則人 佐々木 望		佐々木 望 髙木 浩史		松隈 則人 増田 裕		増田 裕 牛嶋 珠里		髙木 浩史 牛嶋 珠里	
循環器内科	平井 祐治		阪上 暁子		平井 祐治 （再診予約のみ） 佐藤 宏美		平井 祐治		平井 祐治 （再診予約のみ） 佐藤 宏美	

■外科　【受付時間】 午前8:30～11:00

一般消化器外科	亀井 英樹 （初診のみ） 田中 克明		白水 和雄 亀井 英樹 梅谷 有希		白水 和雄		亀井 英樹 （初診のみ） 田中 克明 中山 剛一		亀井 英樹 中山 剛一 （10:00～）	
乳腺外科	田中 眞紀 山口 美樹 （初診のみ）		大塚 弘子		田中 眞紀 （初診のみ） 山口 美樹	※形成外科 矢永 博子 （毎月第4水曜日） （12:30～）			田中 眞紀 （再診予約のみ） 山口 美樹 大塚 弘子 （初診のみ）	
化学療法室	中山 剛一 亀井 英樹		三輪 啓介 山口 美樹		大塚 弘子 梅谷 有希		横山 吾郎 亀井 英樹		三輪 啓介 田中 克明	

■整形外科　【受付時間】 午前8:30～11:00

	安藤 則行				木内 正太郎		安藤 則行 副島 崇 ひざスポーツ専門		安藤 則行	樋口 富士男 （毎月第1金曜日） （14:00～）

■産婦人科　【受付時間】 午前8:30～11:00

	畑瀬 哲郎 園田 豪之介 稗田 太郎		畑瀬 哲郎 園田 豪之介 稗田 太郎		園田 豪之介 稗田 太郎		園田 豪之介 稗田 太郎 久留米大学 非常勤医			

※現在、分娩の取り扱いを休止しております。

■泌尿器科　【受付時間】 午前8:30～11:00

	井手 篤史		井手 篤史		井手 篤史 （受付10:30まで）		井手 篤史		井手 篤史	

■麻酔科/ペインクリニック内科　【受付時間】 午前8:30～11:30

	杉山 和英				杉山 和英		杉山 和英 （再診予約のみ） （9:00～11:00）		杉山 和英	杉山 和英 （緩和ケア外来のみ） （要予約）

■眼科　【受付時間】 火曜日：午前8:30～11:00　金曜日：午後1:00～3:00

			久留米大学 非常勤医							久留米大学 非常勤医

■皮膚科　【受付時間】 午後1:00～3:00

				久留米大学 非常勤医						

■放射線科（画像診断）

	河野 れい	寺﨑 洋	河野 れい	寺﨑 洋	寺﨑 洋	寺﨑 洋	河野 れい	河野 れい	河野 れい	寺﨑 洋

※他院からの紹介・検査依頼に基づいて画像診断を行いますので、患者さまからの直接のお申込はできません。

■放射線科（放射線治療）※当院を受診中の患者さまを対象とした診療を予約制で行っています。毎週火曜日（午前）　担当医：淡河 恵津世

■総合診療科　【受付時間】 午前8:30～11:30　午後1:00～3:00

	佐々木 望 佐藤 宏美	山田 和子	今岡 治樹	岩田 菜津美	末安 禎子	今岡 治樹	北里 裕彦	松隈 則人	山田 和子	中野 薫

※午後は初めての方のみの受診となります。

■女性総合診療科(水曜午後)　【受付時間】 午前8:30～午後3:00 【診療時間】 午後1:30～4:00

						各診療科 女性医師				

※各診療科すべて、初めて受診される方も再来の方も事前のご予約が必要となります。

担当医　佐々木 望（消化器内科）/亀尾 順子（内分泌内科）/富田 裕子・上松 章子（内科）
田中 眞紀・山口 美樹・大塚 弘子・佐藤 郷子（乳腺外科・外科）/高尾 真美・篠原 妙子（産婦人科）/守屋 普久子（泌尿器科）
※内科 富田医師は第1・第4水曜日のみ　※泌尿器科 第1水曜日は完全予約制ですので受診希望の方は事前のご予約が必要となります。

■精神科（リエゾン）※当院を受診中の患者さまを対象とした診療を予約制で行っています。毎週金曜日（午後）　担当医：比江嶋 啓至

■腎センター

	月		火		水		木		金		土	
腎センター外科	枝國 節雄		枝國 節雄				枝國 節雄		枝國 節雄			
血液透析	●		●		●		●		●		●	
CAPD	●						●		●			

JCHO 久留米総合病院　Japan Community Healthcare Organization: JCHO
〒830-0013　福岡県久留米市櫛原町21番地
TEL：0942-33-1211　FAX：0942-32-0113　URL： http://kurume.jcho.go.jp/

2017年9月発行　　発行責任者：院長　田中 眞紀　　編集：広報委員会

JCHO くるめニュース

ほとめき

第13号
2017 秋

「ほとめき」とは筑後の方言で「おもてなし」という意味です。
書：院長　田中 眞紀

Flowers Collection　院内のお花たちより

当院の理念

地域住民の多様なニーズに応え、安全・安心で心の通う医療を提供する

方　針

1. 利用者の尊厳を守り、地域での包括的な医療支援やサービスに努める
2. 地域に密着した公共性の高い医療を目指す
   ①地域医療機関との連携を強化する
   ②地域に特色のある医療を担う
3. 質の高い医療を提供するために資質の向上に努める

JCHO（ジェイコー） 久留米総合病院
独立行政法人地域医療機能推進機構

夏祭

水の祭典久留米まつり「一万人のそろばん総踊り」

今年も８月４日（土曜日）「水の祭典」久留米まつりのメインイベント「一万人のそろばん総踊り」に参加しました！当日はここ最近でも一番の暑さとなりましたが、おそろいの法被とそろばんの代わりに団扇を手にして、約２時間を笑顔で踊りきりました。参加された皆さん、お疲れさまでした！

祭

JCHO 久留米総合病院附属介護老人保健施設
第 22 回納涼大会

８月 19 日（土曜日）、今年で第 22 回となる JCHO 久留米老健納涼大会を開催いたしました。当日のステージでは筑水高校のパワフルな和太鼓演奏や、キッズルーム SUNSUN（併設の託児所）の園児たちのかわいいいダンス、カラオケ大会、お手製の化粧まわしをつけたスタッフの本気の相撲大会などなど大いに盛り上がりました。
最後はスタッフ、ボランティアの方々、利用者様総出の炭坑節で納涼大会を締めくくり、笑顔がたえない一日となりました。この笑顔を忘れずに、より一層のサービスを目指し、これからもスタッフ一同、力を合わせて頑張りたいと思います。

診療科紹介　産婦人科

副院長・産婦人科部長

はたせ　てつろう
畑瀬　哲郎

医学博士
麻酔標榜医

日本産科婦人科学会産婦人科専門医
日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医
日本内視鏡外科学会技術認定医（産科婦人科）
母体保護法指定医
Best Doctor's in Japan 2016-2017

産婦人科医長

そのだ　ごうのすけ
園田　豪之介

日本産科婦人科学会専門医

産婦人科医員

ひえだ　たろう
稗田　太郎

日本産科婦人科学会専門医

当院産婦人科は、1951 年 2 月に開設し、これまで多くの女性の方の診療を行ってきました。現在は子宮筋腫、卵巣嚢腫や骨盤性器脱などの良性疾患に対して多くの治療を行っています。特に「Gentle Care for Women' s Health（女性に優しい医療）」をモットーに腹腔鏡手術を中心に低侵襲手術を行っています。

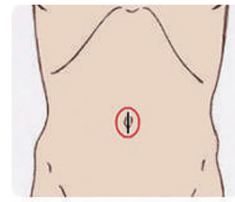
近年では、お腹を全く切らないマイクロ波子宮内膜アブレーション（MEA）を、また腹腔鏡手術は、臍部 1 カ所の孔で手術を行う単孔式腹腔鏡手術（TANKO）を積極的に導入しています。病院情報局のデータによると卵巣良性腫瘍、子宮良性腫瘍、性器脱、子宮内膜症の手術においては福岡県 4 位の症例数があります。

現在 3 名の婦人科専門医が診療を行い、また水曜日の午後は女性医師による女性外来を開設し、その実績をあげています。これからも地域に根差した、よりよい病院を目指し診療にあたりたいと思います。いつでもご相談ください。

（産婦人科部長　畑瀬　哲郎）

マイクロ波子宮内膜アブレーション（MEA）とは、膣から子宮内へ細い管状の器具を入れ、先端からマイクロ波を照射して加熱し、壊死させる過多月経の新しい治療法です。
2012 年 4 月より健康保険適応となっています。月経時の出血は、子宮内膜が自然に剥がれ落ちてきますので、子宮内膜をマイクロ波により壊死させてしまうと、子宮内膜からの出血は減少し、過多月経は改善されます。入院が短期間（1 日入院）で日常生活への復帰が早いことが特徴です。

単孔式腹腔鏡下手術（TANKO）とは、へそに 1 ヶ所だけ 2 ～ 3cm の穴を開けてそこから内視鏡と鉗子 2 本の 3 つの道具を挿入して行う手術です。従来の腹腔鏡手術よりも傷口が少なく、術後の癒着による合併症が少なくなると考えられます。



単孔式腹腔鏡下手術の術創

術後の傷跡

また、傷跡は 1 ヶ所だけで、へその中に引き込まれてみえなくなる ため、美容的なメリットもあります。従来の腹腔鏡手術に比べ、低侵襲で行える手術ですが制限された術創（手術のために開けた小さな穴）より操作を行うため、高度な技術が必要となります。
それゆえ、単孔式腹腔鏡下手術を安全に行うためには、医師が腹腔鏡手術領域で一定の修練を積み、さらに独特の手術操作に習熟することを求められます。当院では日本内視鏡外科学会技術認定医が手術に立ち会います。

部門紹介
外来化学療法センター

外来化学療法センターには大きな窓があり、バイパスの並木をリクライニングチェアに座って見ることができる開放的な空間となっています。治療を受ける方々に安全で快適な医療を提供することを目的に各職種チームを組んで治療を行っています。
治療の流れとして、医師の診察⇒調剤⇒治療開始になりますが、その間には多数の職種が携わります。
診察は週 2 回久留米大学病院がん集学治療センター講師の三輪啓介先生（日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医）に担当していただいています。

また、乳腺外科の大塚弘子先生 (日本臨床腫瘍学会専門医) 他、各科専門医を中心として診療を行っています。調剤はがん専門薬剤師を中心として安全キャビネット、クリーンベンチを使用しダブルチェックを基本として行っています。看護にあたるのはがん化学療法看護認定看護師を軸とした専任看護師です。当センターでは毎年、久留米大学のがん化学療法看護認定看護師教育課程より研修生も受け入れています。また治療中には管理栄養士も皆様よりお話を聴かせていただき、食事のアドバイス等も行います。
皆様の治療前、それだけでなく副作用発生時には多職種でカンファランスを行い情報共有しています。
治療を受ける方々が、リラックスして特別な自分のための時間を化学療法センターで過ごしていただき、病院外ではそれぞれの社会的役割を遂行していただけるようチーム一丸となって努力していきます。

（乳腺外科部長　山口　美樹）

外来化学療法委員長
乳腺外科部長　山口（やまぐち）　美樹（みき）

好きな言葉　「一期一会」

治療に来られる方々は日常の生活、仕事、その他の時間を調整して来院されていることでしょう。化学療法センターは病院内でも開放的な場所に存在しています。治療に来院、とはいっても皆さんが日常のことを忘れてご自身と向き合える時間となるよう努めてまいります。

日本医療薬学会認定がん指導薬剤師
副薬剤科長　葉田（はだ）　昌生（まさお）

好きな言葉
「他人のために何か尽くしてやることだ。常に人に親切を尽くし、友人のような心で接すれば、あなたはその素晴らしい結果に驚くことだろう。デール・カーネギー）」

「くすり」の説明だけに終始することなく、薬物療法の専門家として患者さんの辛さに向き合い、日々の暮らしを踏まえたアドバイスを心がけています。治療についてのご不安など、何でもお気軽にご相談ください。

チーム紹介
緩和ケアチーム

現在の緩和ケアは病気の種類や時期を問わず、患者さんやご家族を支えることを目指しています。
私たちは病気の全経過を通して出てくる患者さんの身体や心の苦痛、治療に伴う症状緩和についてチームで取り組んでいます。
チームのメンバーは、身体症状、精神症状を担当する医師、看護師、薬剤師が中心となり、症状に応じて理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカー、栄養士等の専門職と連携してケアにあたります。
例えば下記のような症状がございましたら、私達にご相談ください。

身体に生じる辛い症状：痛み、息苦しさ、吐き気、しびれ　など

心の苦痛：不安、眠れない、気持ちが落ち込む、いらだち　など

また、今後の生活のことや患者さんとどのように接したらよいかなど、ご本人、ご家族の気がかりな事への支援も行っています。入院中の患者さんに対しては、毎週金曜日の 16 時から緩和ケア回診を行っています。
外来の患者さんに対しては平成 29 年 6 月より緩和ケア外来を開設し、ケアにあたっています。
緩和ケアについてのお尋ねや、相談したいことがございましたらお気軽にご連絡ください。

（看護師　亀島　美保）

副院長　麻酔科部長　杉山（すぎやま）　和英（かずひで）

心身の辛さを抱えながら治療されてある患者さんが、私達の診療、ケアを通じて少しでも安心・安楽になっていただければと願っています。
私も癌年齢真っただ中、「自分もいつか必ず通る道」の思いで、一人一人の患者さんと真摯に向き合っていきたいです。

緩和ケア認定看護師　亀島（かめしま）　美保（みほ）

好きな言葉　「調和」

緩和ケアは一人ではできません。
皆さんと力を合わせて患者さんやご家族の辛さに気付き、一緒に考えることができるよう、日々がんばりたいと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。

がん性疼痛看護認定看護師　大川内（おおかわうち）　直美（なおみ）

好きな言葉　「平穏」

痛みというのは誰もが経験したことだと思います。痛みがあると生活をするうえでいろいろと支障が出るものです。
主に痛みと付き合っていく方法を一緒に見つけ出して行くお手伝いをしていますのでお気軽にご相談ください。

緩和ケア外来開設のお知らせ

平成 29 年 6 月より外来患者の皆様への支援を目的とした「緩和ケア外来」を開設いたしました。

診察日：毎週金曜日　13 時～ 15 時　完全予約制

担当医：杉山　和英医師

診察には緩和ケアチームの看護師が同席し、相談内容によっては薬剤師や医療ソーシャルワーカーによる対応もいたします。

予約受付時間：平日 13 時 ~15 時　A 外来「緩和ケア外来予約」まで

他院からのご紹介の場合、現在治療中の医師が作成した診療情報提供書（紹介状）を持参して頂いております。
緩和ケア外来は、身体および精神的な症状の緩和目的の外来ですので、セカンドオピニオンを目的とした外来ではありません。

久留米市民健診のご案内

平成 29 年 6 月 1 日～ 11 月 30 日
平日月曜日～金曜日　予約不要

受診の際は、身分証明証（健康保険証、運転免許証など）をご持参下さい。
※平成 29 年より「私の健康手帳補冊」の持参は必須ではなくなります。
けんしん費用（個人負担金）は検査の種類によって異なります。
※クーポン券、生活保護や市民非課税証明証書をお持ちの方は無料となります。

受付時間：8 時 30 分～ 9 時 00 分

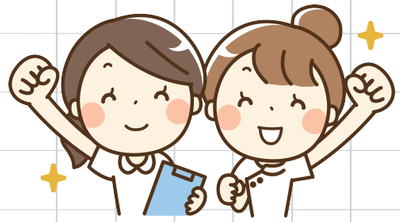
血液検査がありますので、絶食でお越しください。

生活習慣病予防健康診査
35 歳～ 39 歳
500 円

特定健康診査
40 歳～ 74 歳
受診券が必要です
500 円
平成３０年３月３１日まで受診可

後期高齢者健康診査
75 歳以上
受診券が必要です
500 円

1 年に 1 回！健康診断！



受付時間：8 時 30 分～ 9 時 30 分

肺がん検診
40 歳以上
500 円

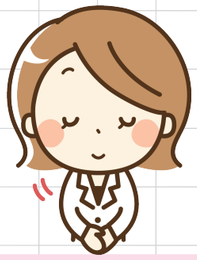
大腸がん検診
40 歳以上
700 円

胃がんリスク検診
41 歳・46 歳・51 歳
受診券が必要です
500 円

前立腺がん検診
50 歳以上　男性
400 円

肝炎ウイルス検査
20 歳以上
過去に B 型、C 型肝炎のウイルス検査・治療を受けていない方
無料
平成３０年３月３１日まで受診可

例年 10 月～ 11 月にかけて
受診される方が多いので
お早目の検診をお勧めします



受付時間：8 時 30 分～ 9 時 30 分

子宮頸がん検診
20 歳以上　女性
900 円

骨粗しょう症検診
25 歳・30 歳・35 歳
40 歳・45 歳・50 歳
55 歳・60 歳・65 歳
70 歳　女性
500 円

乳がん検診
40 歳以上　偶数年齢の女性
40 歳代は 2 方向、50 歳代は 1 方向撮影します。
40 歳代　1,000 円
50 歳代　700 円
平成 29 年度よりマンモグラフィ検査のみになりました。視触診はありません。

2017 年 7 月 12 日（水）　読売新聞朝刊にて、田中眞紀院長のインタビュー記事が掲載されました。

（第３種郵便物認可）　2017年(平成29年)7月12日（水曜日）　言壹　置　亲斤　聞

情報集め知識を深めて

すこやかカフェ　九州・山口発

乳がん

乳がん検診で使うマンモグラフィーの画像を示す田中院長（久留米総合病院で）

乳がんで闘病中だったフリーアナウンサーの小林麻央さんが先月22日、34歳で亡くなった。がんを昨年公表して以降、若い世代を中心に乳がんに対する関心が高まり、検診を受ける人も増えているが、医師たちは「過度に怖がらず、情報を集めて乳がんの知識を深めてほしい」と呼びかける。

■35歳未満は2%弱

「病院で受ける乳がん検診は最近、20～30歳代が増えている。『自分は大丈夫か』と不安がり、最初から診療してもらいに来る人もいるが、ほとんど異常は発見されない」。福岡市内にある病院の医師は、こう話す。

九州大学病院の久保真講師（乳腺外科）も「若い世代で乳がんになる例はわずか」と説明する。国立がん研究センターのがん統計では、2012年に乳がんと診断された全国約7万4000人のうち、35歳未満は2%に満たない約1250人だ。

同病院の山下奈真助教（同）は若い人にとって検診の意義はあるとしながらも、「乳房に針を刺すなど痛みを伴う検査を受けるケースもあり、精神的な負担も大きい。マンモグラフィー（乳房エックス線撮影）は微量の放射線被曝の問題があり、やみくもに検診を受けても、不利益となる場合がある」と注意を促す。

■「定期検診を受けて」

自治体による乳がん検診は、40歳以上で2年に1度、マンモグラフィーを行う。「対象年齢と間隔は、蓄積されたデータに基づいたもの。早期発見の基本は、自治体や職場の検診をしっかり受けること」。自身も58歳の時、定期検診で初期の乳がんが見つかった久留米総合病院（福岡県久留米市）の田中眞紀院長(62)は、こう強調する。

その一方で、マンモグラフィーでは、乳腺の密度が濃いタイプの乳房では全体が白く映るため、異常が発見されにくいとの指摘もある。このため、がんのしこりが黒く映る超音波検査との併用も取りざたされるが、日本乳癌検診学会の理事も務める田中院長は、「超音波検査の技師数が不足するなど、検診のレベルを保つには時期尚早と学会では判断している」と説明する。

■月1回の自己検診を

若い世代でも、祖母や母、いとこなど血縁者に罹患者がいる場合は注意が必要だ。27歳で乳がんと診断された長崎県の女性会社員(29)は叔母が乳がん患者だった。「乳房にちくりとした痛みを感じ、叔母の勧めで検診を受けた」という。手術で左胸を全摘し、今もホルモン療法を続けているが、職場復帰を果たしている。

乳がん患者会「あけぼの福岡」（福岡市）の深野百合子代表(73)は自己検診を勧める。生理中を避けて月1回程度、指の腹で渦を巻くように胸をさわり、しこりやこぶがないかを調べる。鏡の前で両腕を高く上げ、へこみや皮膚のひきつれがないかを確かめる。「意識して行えば変化が分かるはず」という。

日本乳癌学会のホームページ（http://jbcs.gr.jp）では、自己検診の方法や診断・治療への疑問に答える「患者さんのための乳がん診療ガイドライン」を公表している。

（手嶋由梨）

J.M.S ジャパン・マンモグラフィー・サンデー

子育て・介護・仕事などで多忙な平日をお過ごしの女性の皆さまへ！

2017 年 10 月 15 日（日）

日曜日に乳がん検診・子宮頸がん検診が受診できます！

乳がん検診

① 久留米市民健診の乳がん検診受診対象の方
- マンモグラフィー検査（1 方向）……700 円
- マンモグラフィー検査（2 方向）…1,000 円

② 福岡県内広域圏無料クーポンをお持ちの方…無料

③ 実費で検診される方（①・②の対象以外の方）
- マンモグラフィー検査 (2 方向）…4,750 円
- マンモグラフィー検査 (2 方向)+ 乳房エコー検査 (先着 20 名様)…8,640 円

子宮頸がん検診

① 久留米市民健診の子宮頸がん検診受診対象の方 …900 円
② 福岡県内広域圏無料クーポンをお持ちの方 ……無料
③ 実費で検診される方（①・②の対象以外の方）…3,350 円

先着 50 名様
（予約制）

※当院ホームページから申込用紙をダウンロードして必要事項をご記入のうえ FAX をお願いいたします。
なお、すでに定員に達している場合はお断りさせて頂くこともございますので、ご了承ください。

健康管理センター　TEL : 0942-32-9781　FAX : 0942-33-1218

2017 年度　市民のための健康教室（全 10 回）

会場：当院２階講堂　時間：14：00 ～ 15：00

第 6 回：10 月 10 日（火）
「上手なお薬との付き合い方」
講師：当院薬剤科　藤井薬剤師

第 7 回：11 月 14 日（火）
「肝臓がんを知ろう」
講師：当院消化器内科　佐々木医師

第 8 回：12 月 12 日（火）
「寒い冬を乗り切ろう」
～インフルエンザを予防するには～
講師：当院健康管理センター　石橋保健師

第 9 回：1 月 9 日（火）
「大腸がんを知ろう」
講師：当院消化器内科　松隈医師

予約の必要はありません。お気軽にご参加ください

教室のご案内

開催時間：14 時～　開催場所：2 階講堂隣　カンファレンスルーム

糖尿病教室
10 月 16 日（月）～ 20 日（金）
11 月 13 日（月）～ 17 日（金）
12 月 11 日（月）～ 15 日（金）

腎臓病教室
12 月 4 日（月）～ 7 日（木）

糖尿病腎症教室
10 月 26 日（木）

糖尿病食試食会
開催時間：12 時～　開催場所：2 階講堂隣　カンファレンスルーム
10 月 27 日 ,11 月 10 日 ,12 月 8 日

教室へのご参加には事前のご予約が必要となります。
ご予約およびお問い合わせは A 外来までお願いします。

秋の八重つつじ会のご案内

開催日時：2017 年 11 月 26 日　日曜日　10 時～ 12 時
開催場所：JCHO 久留米総合病院 2 階講堂

当院内分泌代謝内科医師のお話と各種コーナーをご用意しております！
参加申込およびお問い合わせは、A 外来までお願いします。

血糖自己測定
体験コーナー

お薬相談
コーナー

フットケア
体験コーナー

食事と栄養を
学ぶコーナー

感染管理認定看護師誕生！

感染管理認定看護師の役割は、病院を訪れる外来患者さんや入院患者さんはもちろん、患者さんの家族やお見舞いに訪れた人、病院で働くすべてのスタッフを医療関連感染から守ることです。
現在、感染制御チーム（ICT）で、週１回、病院内のラウンドを行い、環境や感染防止対策の実施状況の確認を行っています。また、リンクナースと共に、手指衛生のチェックやサーベイランスの実施、マニュアルの作成や見直しを行っています。
感染対策は１人で行う事ができません。他職種と連携を深め、皆さんの協力を得ながら、組織的に取り組んでいきたいと考えています。

感染管理認定看護師　宮本（みやもと）　明子（あきこ）

好きな言葉　「感謝」
感染管理認定看護師になるため、去年、国際福祉大学九州地区生涯教育センターで７カ月間勉強させていただきました。その時、本当に家族や先生、仲間、職場、いろいろな人の出会いに支えられて、今の自分がいるのだと改めて感じることができました。
また、感染防止対策は皆さんの協力が不可欠です。何事も「感謝」の気持ちを忘れず、努力していきたいと思います。

当院では現在８名の認定看護師が活躍しています！

認定看護管理者　圓能寺　貞子
がん化学療法看護認定看護師　時里　玉栄
乳がん看護認定看護師　坂口　まさみ
皮膚・排泄ケア認定看護師　野口　ひろみ
がん性疼痛看護認定看護師　大川内　直美
緩和ケア認定看護師　亀島　美保
認知症看護認定看護師　祁答院　美和子

人事異動のお知らせ

入職

外科医長　田中　克明医師
（2017 年 7 月 16 日付）

腎臓内科　岩田　菜津美医師
（2017 年 7 月 16 日付）

消化器内科　牛嶋　珠里医師
（2017 年 9 月 1 日付）

救急科医長　髙木　浩史医師
（2017 年 9 月 1 日付）

退職

外科　岐部　史郎医師
（2017 年 7 月 15 日付）

腎臓内科　田尻　篤郎医師
（2017 年 7 月 15 日付）

消化器内科　吉武　めぐみ医師
（2017 年 8 月 31 日付）